

スポーツで地域 活性化を考える

富山で栲沢さん講演

J1浦和レッズを核にフリーマガジンを発行する浦和フットボール通信社代表取締役の栲沢佑一さん。写真を招



いた講演会が富山電気ビルで開かれ、約40人がスポーツを通じた地域活性化について考えた。

NPO富山スポーツコミュニケーションケージョーズ（佐伯仁史理事長）が企画。栲沢さんは浦和のJ2降格時に本格的なサポーターになった。レッズの交流サイト「浦議」の管理をはじめ、2007年には「浦和フットボール通信」を創刊。10年からサッカーを切り口に映画、音楽など多彩な企画を展開する「浦和サッカーフェスタ」を運営している。

栲沢さんは浦和サポーターが熱狂的な理由を「昔からサッカーが盛んで強豪が多い。老若男女が楽しみ方を分かっている」と説明。サッカーを地域資源と捉え「人と街が幸せになる」をテーマに「浦和」を創刊したと紹介した。Jリーグの理念に触れ「地域全体が支えるクラブが理想。クラブはコミュニティセンターの役割がある」と話した。佐伯理事長を交えた意見交換もあり、J3カターレ富山を中心に「スポーツとまちづくり」について話し合った。